

## 特許記事

## 溶接装置

特公・昭37-8462 (公告・昭37-7-17) 出願: 35-11-16, 発明: フランク・ウォルター, アームストロング・ジマニア, 同オティス・リチャード・カアペンタ, 出願: ザ・バブコック・アンド・ウイルコックス・コムパニイ

## ロール調整装置

特公・昭37-8464 (公告・昭37-7-17) 出願: 35-11-28, 発明: ウイリアム・ジェイ・ヒル, 出願: モーガン・コンストラクション・コムパニイ

## 鑄造時押湯部に使用する発熱保温断熱機

特公・昭37-8551 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-2-20, 出願発明: 大森治雄

## 鑄造時における離型装置を施したる発熱保温断熱材

特公・昭37-8552 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-3-31, 出願発明: 大森治雄

## シエルモールド用樹脂被覆砂粒の製造法

特公・昭37-8553 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-1-20, 発明: 鹿島次郎, 高木謙行, 出願: 三井化学工業株式会社

## 鑄造工程に使用する密封材

特公・昭37-8554 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-3-17, 発明: 末沢俊夫, 出願発明: 末松正彦, 池添光乘, 出願: 大谷 勇

## 鑄物用砂型の成型性改善方法

特公・昭37-8555 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-5-13, 発明: 鹿島次郎, 松浦義昌, 出願: 信越化学工業株式会社

## 金属の鑄肌改良鑄造法

特公・昭37-8558 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-2-16, 発明: 久下忠男, 長原稔, 桑原純一, 出願: 鐘淵化学工業株式会社

## リムド鋼の造塊法

特公・昭37-8559 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-7-23, 発明: 加藤健, 徳重勝, 出願: 八幡製鉄株式会社

## とりなべのための栓および排口

特公・昭37-8560 (公告・昭37-7-18) 出願: 35-8-24, 発明: カール・シュプリングエル, ホルスト・ハーゼ  
出願: シュテッケル・ウント・クンツ・ゲゼルシャフト・ミット・ベシュレンクテル・ハフトウンク

## 酸性キュボラ溶銑の炉内脱硫方法

特公・昭37-8701 (公告・昭37-7-19) 出願: 35-10-8, 発明: 日下和治, 服部信次, 出願: 高月春之助

## 鉄鋼材の溶融亜鉛一浴厚鍍金法

特公・昭37-8702 (公告・昭37-7-19) 出願: 32-1-26, 出願発明: 鈴木正雄

## 流電陽極による電気防蝕法

特公・昭37-8705 (公告・昭37-7-19) 出願: 35-5-24, 発明: 坂野武, 戸田一夫, 出願: 三菱金属鋳業株式会社

## 荷電ビームによる加工法

特公・昭37-8706 (公告・昭37-7-19) 出願: 35-4-28, 出願発明: 谷口紀男

## プラズマ・ジェットによる立向高速溶接法

特公・昭37-8709 (公告・昭37-7-19) 出願: 35-4-19, 出願発明: 平野直治

## ミルの駆動制御装置

特公・昭37-8709 (公告・昭37-7-19) 出願: 35-4-20, 優先権: 1959-4-20 (米) 発明: エドガー・ジェイ・ジャスタス, 出願: ベロイト・アイアン・ワークス

## 液体金属の真空脱ガス法

特公・昭37-8801 (公告・昭37-7-20) 出願: 35-7-13, 発明: 伊藤博, 石崎哲郎, 出願: 富士製鉄株式会社

## △型煉瓦を用いた格子積蓄熱室

特公・昭37-8802 (公告・昭37-7-20) 出願: 36-4-5, 発明: 大林太郎, 出願: 富士製鉄株式会社

## アルミナ還元槽用陽極

特公・昭37-8803 (公告・昭37-7-20) 出願: 35-9-13, 発明: ジュリアン・ルイス・レイノールズ, 出願: レイノールズ・ナタルス・カムパニイ

## 鉄鉱石の還元方法

特公・昭37-8804 (公告・昭37-7-20) 出願: 33-12-26, 優先権: 1957-12-26 (米), 発明: デュボラ・イーストマン, 出願: テキサコ・デベロップメント・コーポレーション

## 冶金操業方法およびその装置

特公・昭37-8805 (公告・昭37-7-20) 出願: 35-12-23, 優先権: 1959-12-24 (奥), 発明: ルードルフ・リネッシュ, 出願: 日本鋼管株式会社

## 電気メッキ用浴

特公・昭37-8807 (公告・昭37-7-20) 出願: 35-9-6, 優先権: 1959-9-8 (米), 発明: エドガー・ジェー・セイブ・ジュニア, 出願: メタル・アンド・サーミット・コーポレーション

## 条片のコイルを取扱う方法および装置

特公・昭37-8810 (公告・昭37-7-20) 出願: 35-11-21, 優先権: 1959-11-20 (米) 発明: デューイ・ハフイントン, ハンス・オットー・リンド, 出願: ユナイテッド・ステーツ・スチール・コーポレーション

## ポート状坩堝

特公・昭37-8951 (公告・昭37-7-23) 出願: 35-6-8, 優先権: 1959-6-8 (英), 発明: イエル・ジョージ・アンダーソン, ダビッド・グレイ, 出願: エヌ・ペー・ワイリップス, フルーイランペン・ファブリケン

## 球体金属粒末による濾過面を増大させた

## 焼結濾過フィルターの形成方法

特公・昭37-8952 (公告・昭37-7-23) 出願: 34-12-23, 出願発明: 斉藤幹雄, 出願: 日本濾過器株式会社

## 鉄鉱石の還元方法

特公・昭37-8953 (公告・昭37-7-23) 出願: 33-12

—26, 優先権: 1957—12—26(米), 発明: デュボア・イーストマン, 出願: テキサコ・デベロップメント・コーポレーション

#### 金属の耐蝕性を改良する方法

特公・昭37—8956 (公告・昭37—7—23) 出願: 35—5—31, 優先権: 1959—7—29(米), 発明: ハロルド・エルビンセント, 出願: ダウ・コーニング・コーポレーション

#### 中性水溶液中の金属の防食方法

特公・昭37—8957 (公告・昭37—7—23) 出願: 35—8—26, 発明: 馬場富雄, 吉野 努, 出願: 財団法人日東理化学研究所

#### 金属ストリップの自動テープ貼り式

##### 継合せ方法および装置

特公・昭37—8960 (公告・昭37—7—23) 出願: 35—7—13, 優先権: 1959—7—13 (米), 発明: ミカエル・ビクター・スウィック, フレデリック・ウィリアム・アレンワード, ジェームス・ダグラス, 出願: ブロー・ノックス・カンパニー

#### 脱ガス方法

特公・昭37—9301 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—8—13, 優先権: 1959—8—14 (独), 発明: ウイルヘルム・プロイニング, ルドフ・シュポルデルス, 出願: ヴェー・ツェー・ヘレウス・ゲゼルシャフト, ミット・ベシレンクター・ハフツング, ルールシュタール, アクチェンゲゼルシャフト

#### 冶金学的方法を実施するためのつぼ

特公・昭37—9302 (公告・昭37—7—25) 出願: 36—7—19, 優先権: 1960—7—20 (奥), 発明: ペーター, プックス・カンドル, ウォルター・ロッケンシャウプ, 出願: フェルアイニヒテ, エーステルライヒシエ・アイゼン・ウント・シマタールウェルケ・アクチェンゲゼルシャフト

#### 粉体圧縮成型装置

特公・昭37—9303 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—12—14, 発明: 竹内久祐, 出願: 株式会社日立製作所

#### ラテライトの処理法

特公・昭37—9304 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—6—11, 出願発明: 上島大助

#### 方向性硅素鋼帯の製造法

特公・昭37—9305 (公告・昭37—7—25) 出願: 36—1—27, 発明: 中山竜夫, 五藤 勇, 嶋中 浩, 今井光雄, 藤元克己, 鶴岡一夫, 的場伊三夫, 斎藤達雄, 小野寛, 小西元幸, 鎌田晃郎, 出願: 川崎製鉄株式会社

#### 鋼質改良用添加合金

特公・昭37—9306 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—4—2, 出願発明: 日下和治

#### 真空精錬容器の溶鋼流通管およびその築造方法

特公・昭37—9307 (公告・昭37—7—25) 出願: 36—5—19, 発明: 松田亀松, 出願: 八幡製鉄株式会社

#### 鉄添加用混合物

特公・昭37—9308 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—4—30, 出願発明: 日下和治

#### 硬質金属箔の製造方法

特公・昭37—9313 (公告・昭37—7—25) 出願: 33—6—

13, 出願発明: 三橋鉄太郎, 松重 栄

#### 圧延機

特公・昭37—9314 (公告・昭37—7—25) 出願: 36—2—3, 優先権: 1960—2—3 (米), 発明: チャールス・ストラー・シューメーカー, ジョージ・エルトン・ゴルウィッサー, 出願: ケルセイ・ヘイエス・コムパニー

#### 連続圧延機の制御装置

特公・昭37—9315 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—12—10, 発明: 細野 勇, 出願: 三菱電機株式会社

#### 複合アルミニウム—鋼軸受を形成する方法

特公・昭37—9316 (公告・昭37—7—25) 出願: 35—10—18, 優先権: 1959—10—23(米), 発明: ジェームス・チャールド・グールド, ゴードン・ジョセフ・レブラスヴィクター・ガラティン, 出願: フェデラル・モーガルボウワー・ベアリングス, インコーポレーテッド

#### 鋼塊製造用上注式鑄造の定盤

特公・昭37—9653 (公告・昭37—7—30) 出願: 35—5—20, 発明: 下達, 杉山巖, 亀井四郎, 出願: 日本坩堝株式会社

#### 金属塊製造用鑄型

特公・昭37—9654 (公告・昭37—7—30) 出願: 35—11—24, 発明: 尼木敏雄, 出願: 久保田鉄工株式会社

#### 鑄型から溶融性原型材料の除去方法

特公・昭37—9655 (公告・昭37—7—30) 出願: 36—1—12, 発明: チャールズ・ヘンリー・プランジュ, ジョン・イグナチュウ・レオナード, ヘンリー・ウィリアム・ソラー, ロイ・チェスター・フィーギン, 出願: ホウ・サウンド・カムパニー

#### 金属または非金属溶融物の定量連続鑄造装置

特公・昭37—9657 (公告・昭37—7—30) 出願: 35—11—21, 発明: 内藤松蔵, 三輪一郎, 出願: 矢作製鉄株式会社

#### 鉄または鋼の塊片を処理する方法

特公・昭37—9661 (公告・昭37—7—30) 出願: 35—4—28, 優先権: 1959—4—30 (奥), 発明: ルドルフ・リネッシュ, 出願: フェルアイニヒテ・エーステルライヒシエ, アイゼン・ウント・シュタールウェルケ・アクチェンゲゼルシャフト

#### 発熱保温組成物

特公・昭37—9662 (公告・昭37—7—30) 出願: 35—10—6, 出願発明: 高島 愈

#### 粉鉱石焼結パレット用鋼線心入り

##### グレートバー鑄造法

特公・昭37—9663 (公告・昭37—7—30) 出願: 36—1—23, 発明: 神山 勇, 出願: 株式会社神山鉄工所

#### リムド鋼塊の製造法

特公・昭37—9664 (公告・昭37—7—30) 出願: 35—9—5, 発明: 加藤 健, 松田亀松, 徳重 勝, 出願: 八幡製鉄株式会社

#### 分岐出鋼樋

特公・昭37—9665 (公告・昭37—7—30) 出願: 36—3—4, 発明: 清水 亮, 北崎 薫, 出願: 八幡製鉄株式会社

#### 吹込み装置

特公・昭37—9801 (公告・昭37—7—31) 出願: 36—7—

11, 優先権: 1960-7-11(奥), 発明: フランツ・ペン, 出願: フェルアイニヒテ・エーステル・ライヒツシェアイゼン・ウント・シュタールウエルケ・ラクチェンゲゼルシャフト

#### 銑鉄の精煉用つぼ

特公・昭37-9802 (公告・昭37-7-31) 出願: 36-8-1, 優先権: 1960-8-1(奥), 発明: オットー・シュウエンゲ, ウォルター・ロッケン・シャウプ, 出願: フェルアイニヒテ・エーステルライヒツシェライゼン・ウント・シュタールウエルケ・アクチェンゲゼルシャフト

#### 坩堝または転炉

特公・昭37-7803 (公告・昭37-7-31) 出願: 36-9-11, 優先権: 1960-9-30(奥), 発明: ペーター・ブックスカントル, 出願: フェルアイニヒテ・エーステルライヒツシェ・アイゼン・ウント・シュタールウエルケ・アクチェンゲゼルシャフト

#### 可鍛性超硬合金

特公・昭37-9804 (公告・昭37-7-31) 出願: 35-8-25, 発明: 門間改三, 須藤 一, 出願: 東洋刃物株式会社

#### 砂鉄より有価成分を分離する方法

特公・昭37-9807 (公告・昭37-7-31) 出願: 35-11-18, 発明: 上野健二郎, 出願: 日本砂鉄鋼業株式会社

#### 金属面を化学的ニッケル鍍金する方法

特公・昭37-9809 (公告・昭37-7-31) 出願: 35-12-20, 発明: プラナス・ブディニンカス, 出願: ジェネラル・アメリカン・トランスポートーション・コーポレーション

#### 電気鍍金方法

特公・昭37-9810 (公告・昭37-7-31) 出願: 35-11-22, 優先権: 1959-11-23(米), 発明: ハロルド・ダブリュー・ロビンソン, 出願: エンゲルハード・インダストリーズ・インコーポレーテッド

#### 窒化によつて疲れ強さを高める方法

特公・昭37-9811(公告・昭37-7-31) 発明: ヨハネス・ミュラー, 出願: ドイツチェ・ゴールドウント・ジルベル・シャイデアンスタルト・フォールヌールス・ロエッスレル

#### 冷間圧接法

特公・昭37-9812 (公告・昭37-7-31) 出願: 35-1-11, 発明: 井上 潔, 出願: ジャパックス株式会社

#### 銅またはニッケルにて被覆した鉄粉の製造方法

特公・昭37-9814 (公告・昭37-7-31) 出願: 35-4-6, 発明: 山崎寛三, 出願: 日本特殊鉄粉株式会社

#### 高炉炉頂部の気密装置

特公・昭37-10051 (公告・昭37-8-2) 出願: 36-4-18, 発明: 辻畑敬治, 沢田保弘, 出願: 八幡製鉄株式会社

#### 銑鉄を気体により粗製煉するための吹込み装置

特公・昭37-10052 (公告・昭36-7-19) 出願: 36-7-19, 優先権: 1960-9-20(奥), 発明: フランツ・ペン, 出願: フェルアイニヒテ・エーステルライヒツシェアイゼン, ウント・シュタールウエルケ・アクチェンゲゼルシャフト

#### 金属連続融解炉

特公・昭37-10053 (公告・昭37-8-2) 出願: 36-4-8, 優先権: 1960-4-8(ベルギー), 発明: ロベル・ドー・アンリイ・ド・ライケ, 出願: コムパニイ・ジェネラル・デ・コンデュイット・ド・オー

#### マスター鉄-クロム合金の製造方法

特公・昭37-10055 (公告・昭37-8-2) 出願: 35-12-3, 優先権: 1959-12-4(米), 発明: フランク・シー・セニアー, 出願: ストレートギック・アーデイ・メトラーギカル・アンド・ケミカル, プロセッセス・リミテッド

#### 含ニッケルけい酸塩鉱からフェロニッケルを製造する方法

特公・昭37-10056 (公告・昭37-8-2) 出願: 35-9-12, 優先権: 1959-9-11, 1960-9-2(米), 発明: ポール・エチェンス・ケノー, ポー・ミカエル・ストーレ, 出願: ゼ・インターナショナル・ニッケル・コムパニー・オブ・カナダ・リミテッド

#### 帯状物捲取機などにおける帯状物の耳背整装置

特公・昭37-10058 (公告・昭37-8-2) 出願: 35-8-5, 発明: 小坂延吉, 出願: 三菱造船株式会社

#### 串型冷間圧延機の側部案内および押付装置

特公・昭37-10059 (公告・昭37-8-2) 出願: 36-3-30, 優先権: 1960-3-30(米), 発明: アルフレッド・テプリッツ, 出願: ユナイテッド・ステーツ・スチール・コーポレーション

#### 圧延中ストリップのゲージを補正する方法および装置

特公・昭37-10060 (公告・昭37-8-2) 出願: 36-4-22, 優先権: 1960-4-28(米), 発明: ウィリアム・レスリー・ロバーツ, 出願: ユナイテッド・ステーツ・スチール・コーポレーション

#### 細い針を連続して送る装置

特公・昭37-10061 (公告・昭37-8-2) 出願: 36-4-6, 優先権: 1960-4-12(米), 発明: フレデリック・ダブリュー・カリック・ジュニア, 出願: カリック・アンド・ソファ・マニファクチュアリング・カンパニー

#### シクナー排出泥漿の定量取出装置

特公・昭37-10160 (公告・昭37-8-3) 出願: 35-2-11, 発明: 小林 充, 古市博信, 出願: 不二機械工業株式会社

#### 砂鉄選鉱装置などにおける磁性体粉離脱装置

特公・昭37-10161 (公告・昭37-8-3) 出願: 36-4-3, 発明: 吉田 明, 庄子洋光, 出願: 日本特殊鋼株式会社

#### 熱化学的金属表面除去法およびその装置

特公・昭37-10553 (公告・昭37-8-8) 出願: 35-4-9, 優先権: 1959-5-22(米), 発明: カール・アーニスト・ハートマン, エドワード・ハーマン・マウスティド, 出願: マニオン・カーバイト・コーポレーション

#### 繊維状材料を直線状態から巻重った巻回物に連続的に変形またはこの逆の操作を行う装置

特公・昭37-10561 (公告・昭37-8-8) 出願: 35-6-2, 優先権: 1959-6-2(仏), 発明: オットー・オーグウィッツ, 出願: ギョフロイ・ドロアー

**析出硬化型合金の製造法**

特公・昭37-10901 (公告・昭37-8-13) 発明: 戸田忠俊, 出願: 株式会社日立製作所

**傾動する工業窯炉の天井構成方法**

特公・昭37-10902 (公告・昭37-8-13) 発明: 磯常和家村巖, 檀上弘行, 出願: 品川白煉瓦株式会社

**粉末冶金製法による高透磁率合金**

特公・昭37-10903 (公告・昭37-8-13) 出願: 36-2-23, 発明: 堀口米次郎, 的場敏夫, 山口哲郎, 出願: 三菱金属鋳業株式会社

**溶鋼の真空精錬における真空容器の****加熱法およびその装置**

特公: 昭37-10904 (公告・昭37-8-13) 出願: 36-5-19, 発明: 相原満寿美, 出願: 八幡製鉄株式会社

**高マンガンパーライト可鍛鉄の製造法**

特公・昭37-10905 (公告・昭37-8-13) 出願: 35-8-15, 発明: 平松安土, 出願: 旭可鍛鉄株式会社

**金属複成分溶接棒**

特公・昭37-10909 (公告・昭37-8-13) 出願: 33-10-30, 出願発明: 古川 裕

**円錐圧延方法および装置**

特公・昭37-10912 (公告・昭37-8-13) 出願: 36-5-4, 優先権: 1960-5-4 (米), 発明: ロバート・アレクサンダア・オネイル, 出願 ロッキード・エアークラフト・コーポレーション

**螺旋状の溶接線を有する管の製造装置**

特公・昭37-10913 (公告・昭37-8-13) 出願: 36-1-30, 優先権: 1960-1-30 (スイス), 発明: エドアルト・ヴィーグル, 出願: インターコンチネンタル・エンタープライゼス, エリスポート・ウント・インポート・ゲゼルシャフト・ミットベシュレンク・ターハフツング

**書 評****「鉄鋼化学分析全書」 新版 日本学術振興会製鋼第19委員会編**

学振製鋼第19委員会では昭和26年「鉄鋼化学分析全書」上下2巻を発行した。これは鉄鋼に関する化学分析方法の操作のすべてを網羅記載し、これに配するに詳細な操作法の解説、関係文献を付したもので、鉄鋼分析に従事する者はもちろん、分析化学の研究者、技術者の座右の書として珍重され、指針となっていたことは周知の通りである。

その後10余年を経たが、この間急速な技術革新の結果、分析化学の分野でも新しい理論、技術、機器が大巾に導入され、面目が一新した観がある。したがって本全書の記述も古めかしくなり、分析作業の指針たり得ない状況となってきた。

このため同委員会の内外から改版の要望が高まり、ついに今回新版が編纂される運びとなつたもので、去る6月第1巻(総論その他)、ついで7月第4巻(炭素以下5成分)が発行された。

新版は全10巻、各巻約300頁、全部で約3000頁の膨大なもので、第1~3巻は総論ともいふべき一般操作、一般分析、各種機器分析法などの基礎的共通事項、第4巻以降は各論に相当する鉄鋼各元素、鋳石、耐火物材料などの分析方法を詳述し、懇切な解説、関係文献を付している。量的にも旧版の約6倍、これだけみても内容がいかに広く、かつ深くなつているか覗うことができるが、既刊第4巻炭素の章を見ても、旧版になかつた中和滴定法、凝縮気化法電気伝導度法、クーロメドリー法、吸光光度法、発光分光分析法など新しい方法がもれなく記載されており、このことが裏付けられている。

執筆者は同委員会第1分科会(分析)の委員および関係者で、深い学識と多年の経験を有する分析専門の研究者および技術者で、これらの人々が各自造詣の深い部門を分担して執筆している。既刊の2冊についてみるに、分担執筆の場合ありがちの欠点、例えば精粗、不統一等は、本全書にもないとはいえないが、各章、各項目とも必要にして十分な記述がなされ、しかも、新しい理論と技術を述べながらも、現場の実際の作業から遊離しない配慮がなされている。

したがって、旧版同様鉄鋼関係の分析に従事する者の指導書として欠くべからざるものと思われる。

(全10巻、各巻約300頁、実価1000~1200円 日刊工業新聞社版)